目標：“I think （that）～.” を使った肯定文、否定文、疑問文を使い、自分の考えを言ったり、他者の考えを聞いたりすることができる。

対象：中学２年生

時間：２５分

準備：ワークシート、pre-taskで使う教材

**このタスクの進め方**

○Pre-task

1.教員が教科に対して思っていることを”I think～.”を用いて話し、生徒は聞く。

T：（英語の教科書を見せる）

　　I like to speak English. I often listen to American music.

I think that English is interesting.

2.もう一度教員が同じ話をし、生徒は穴埋め問題を解く。

3.ワークシートを使って、”I think (that)～.”の文の使い方に気づかせる。thatは省略できることを説明する。

○Task

1.ビンゴカードを作成させる。

2.教員と生徒がペアになりビンゴゲームの例を見せる。

3.ペアを作らせビンゴゲームの会話を始めさせる。

4.ビンゴの数を確認し多い生徒が勝ち。

5.最後にゲームで使った文をワークシートに書かせる。

**ワンポイント・アドバイス**

・Pre-taskでは新しい表現”I think that～.”を強調して話すようにする。

・ビンゴゲームでは、最初は Example conversation を見ながら会話をしていいが、３回目くらいから見ないで会話するようにワークシートを折らせる指示をする。

(Miwako)